# 私から 私たちへ ~対話:始める、深める、変わる~

https://www.tky-sacred-heart.ed.jp

2025年3月5日 聖心女子学院初等科 校長 大山 江理子 3月号

## 失敗からも学べる だから大丈夫

校長 Sr大山 江理子

3月になりました。校庭では次々と春の花が開いていきます。まず、グラ ンドの梅。3本の梅の木の花が1本ずつ咲いていきました。それからルルド の脇の梅の木。そして、メモリアル校舎に行く角に立つしだれ梅。4年生玄 関の脇の早咲きの桜も花を開かせ始めました。日本庭園のハクモクレンもつ ぼみを膨らませています。もちろん寒い間もサザンカは咲き誇り、次はツバ



キが華やかに咲き始めます。白いスイセンの花もあちこちで咲いています。桜が咲き始めるのは終 業式の頃でしょうか。チューリップも芽を出しています。寒さの中で蓄えてきたいのちを美しく開 花させます。



子どもたちは1年間の学校生活を終え、次に向かって振り返りとまと めの時期を過ごします。振り返りでは、自分に正直になることが大切で す。良かったことをしっかり受けとめると、うまく行かなかったこと、で きなかったことを見つめる力が出てきます。成長していく子どもたちは、 日々新しいことを学び、吸収していきます。学校では、次々と新しいこと

が子どもたちの前に広がります。その時に、上手に道のりをたどって新しいことを自分のものにで きる場合もあれば、自分の中で道筋を立てて整理し、理解することが難しいこともあるでしょう。 そのような時には、上手くいかなかったり、失敗したり、実はよくわかっていないという現象とな って現れます。

次々と新しいことに出会いながら、わかりきっていないことも抱えてい るのが子どもの学びです。子どもの学びはらせん状のようなものです。全 部わかっていないと前に進めない、というものでもありません。新しいこ とに取り組む中で、それまでの疑問が解決することもあります。とは言え、 「まだよくわかっていない」ということには気づいていたいものです。「よ くわかっていない」ことに気づいていると、「わかった」の喜びにも気づけ



ます。そのために、うまくいかないことがある、わからない、ということが「悪いこと」として子 どもに重荷にならないよう、受けとめを支えることが大事でしょう。「失敗しても大丈夫」、「今 わからなくても、これからわかろう」というのが学校の学びです。



「学校は失敗から学ぶところ」との言葉は、2月26日に5年生保護者会 で行われたいじめ対策講演会で、お招きした講師の真下麻里子氏 (NPO 法人 ストップ!いじめナビ理事)からも出されました。本校では今年度からいじ め予防授業として、5年生から9年生対象にいじめに関する授業や講演を設 け、発達段階に応じていじめについて学び、よい人間関係を作ることができ るように、弁護士などの外部の専門家やスクールカウンセラーも交えて児

童・生徒に働きかける機会を重ねています。今回は5年生児童と保護者が一緒にいじめについての 話を伺い、考えました。いじめに関しては、子どもは加害者にも被害者にもなり得ると心得、予防 的に学びながら、もし何か起こったら、学校と保護者が協力しながら対応していく、学校はそのよ うな共同体だということを伝えてくださったと感じています。何か、というときに子どもが話した いと思える、聞いてもらえると感じてくれる、そのような関わりを日頃から作っておくことも大事 なことと感じられました。

今年度の皆様の学院の教育へのご理解に感謝し、お子さんの今後のご成長をお祈り致します。

《イラスト: 児童の 絵手紙より》

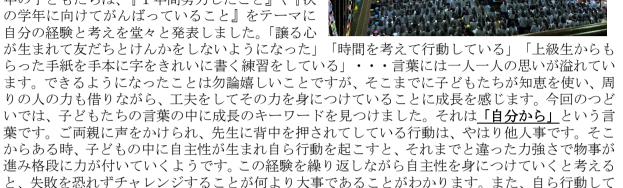


### 自ら行動を起こす人に

副校長 中塩 百合

学年末は、様々な行事を通して学習、生活のまと めを行います。聖心では、振り返りの時間を子ども たちの成長の時と捉え大切にして来ました。特に、 学期末、学年末のまとめの時期には「学年のつど い」を行い、学年全体で振り返り機会をもちます。

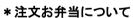
先日から年度末の「学年のつどい」が始まり、そ れぞれの学年が前期末よりもさらに成長した姿を 見せてくれ、次年度への期待感が高まります。低学 年の子どもたちは、『1年間努力したこと』や『次 の学年に向けてがんばっていること』をテーマに 自分の経験と考えを堂々と発表しました。「譲る心



感謝のミサ

6年生を送る感謝のミサで林神父様は、「希望」についてお 話になられました。「希望とは自分の望みを叶えること。しか し、叶えるまでには忍耐も大事である。でも、ただ自分で耐え るだけでなく、そこには周りの人の支えや祈りがある」ことを 教えてくださり、また、「あなたも、友だちの希望のために手 を貸している」とも話されました。

子どもたちには、友だちが希望に向かって自ら一歩踏み出し 成長しようとしている時、支える人であってほしいと思いま す。また、支えられていることに感謝の気持ちも持ってほしい とも思います。友だちは、かけがえのない存在です。次年度も 互いに手を携えながら、希望に向かって共に歩んでいくこと を期待しています。



4月分の注文は、現在の学級名で1つ上がった学年で申し込んでください。 例)3年ばら組35番 聖心花子 ⇒ 4年ばら組35番 聖心花子 \*5月以降の注文は、新学年のクラス番号でお申し込みください。

#### \*BLEND について

3月中に入力、確認をお済ませください。

#### **|年 聖心インターナショナル** スクールとの交流





## 3月の行事予定

いくきっかけは人それぞれですので、様々な刺激を受ける機会を設けることも意味があります。

3日(月) ハイチデー

4日(火) 午前授業 5日(水) 灰の水曜日

6日(木) 午前授業

10日(月) 面談日①·午前授業

11日(火) 面談日②·午前授業

12日(水) 面談日③ · 午前授業

13日(木) ファーストステージ修了式

14日(金) 午前授業・6年生を送る会・

大掃除

17日(月) 1~5年修了式

18日(火) 卒業式

20日(木) 春分の日

※4月8日(火) 始業式

4月9日(水) 入学式(新3~6年生休み)